

平成 27 年 11 月 16 日（月）午後 2 時～3 時 15 分

於：光が丘図書館視聴覚室

図書館長会（11 月）記録

1 管理係長から

本日、光が丘図書館長と運営調整係長は出張のため遅れて出席するので、光が丘図書館長挨拶はのちほどとする。

11 月 13 日の爆破予告メールの件では、ご対応いただき感謝する。もしまた予告メールが来たら、通常の巡回に加え点検等をよろしくお願いする。

「図書館利用者と館長との懇談会」が、全館（平和台を除く）で終了した。ご協力感謝する。

2 報告・連絡事項

(1) 管理係報告（資料 1）

① 教育委員会等の案件 資料のとおり

② 図書館関係苦情・相談、広聴回答（10 月分） 資料のとおり

他館の分も参考になるので目を通して、職員全員に周知願う。職員の接遇について、お褒めの言葉、お叱りの言葉があった。

「各館苦情・相談（意見）件数表まとめ」No.12 の事業参加者への席の誘導の仕方への苦情や、No.44 の幼児が一人でエレベーターに乗り込んだ件は、他館でも同様のことが起こり得るので、参考にしてご注意いただきたい。

③ 図書館利用者と館長との懇談会について

12 月 4 日までに、各館の意見等への回答の概要と、アンケート集計結果を管理係へご提出を。

④ 図書館利用者アンケートについて

先月の館長会でいただいたご意見を受けて、実施期間を「12 月 5 日（土）～12 月 19 日（土）」から「12 月 5 日（土）～12 月 20 日（日）」に変更する。また、各館ではナンバリング（アンケート右上部分に）をお願いする。

11 月 24 日（火）が最終アンケート案確認の連絡締切なので、修正等があれば管理係へご連絡を。翌 25 日（水）に、各館に、アンケート原稿と周知ポスター等を送付する。

【管理係から訂正 H27.11.19】

館長会では、管理係長から「昨年度、指定管理者館へは、各館独自設問部分の集計をお願いしていたが、今年度は、業者への委託内容に含めたので各館で集計を行う必要はなくなった。」と申し上げましたが、モニタリングの関係から、運営調整係と調整の結果、昨年度同様、各館にて集計をお願いいたします。詳細は、別途運営調整係からご連絡いたします。

⑤ 会議室の1時間単位利用の導入について

資料のとおり

調整や要綱改正等に時間を要し、お知らせが本日になってしまい申し訳ない。

《春日町館長》

1日で12団体が使用する可能性もあるということか。

《管理係長》

可能性としてはそのとおり。しかし、公共施設予約システムに図書館は加わらないので、現実的には考えられないと思う。閲覧席として開放していることもあるため、これまでの利用者に加え、近隣の方にご利用いただくくらいがいいのではないかという考えで、システムに加入しなかった。

《貫井館長》

受付簿は光が丘で統一フォーマットを用意してもらえるのか？

《管理係長》

受付簿は各館で作成いただきたい。

《春日町館長》

1月は、4月の利用申し込みが始まるので、(27年度利用分の) 枠貸しの利用申込書と、(28年度利用分の) 時間貸しの利用申込書の2通りになるということか？

《管理係長》

そのとおり。

《練馬館長》

周知ポスターは？

《管理係長》

管理係で原案を用意するので、各館で手直しして活用いただきたい。

⑥ 図書館ビジョン進捗状況調査について

資料のとおり

《南大泉館長》

ひろばはどのように記載すればよいか？

《管理係長》

できれば、独立して記載していただくのが良いが、南大泉の枠内で、分かるように記載するのもよい。

また、小竹図書館は、策定当時は直営館だったので、そのあたりの修正も見え消しをお願いします。

《練馬館長》

布の絵本は、策定当時はHSだったが、どこの項目に入れるのか？

《光が丘館長》

担当は子供事業統括係に変わったが、基本的にはHSのままで回答して。後で整理する。

3 光が丘図書館長挨拶

遅れて申し訳ありません。

秋の読書週間も終わり、利用者懇談会も実施していただきご協力感謝する。昨日、光が丘でも懇談会を実施した。10名の参加だったが、全員の方から活発なご意見、考え、思いをいただいた。取りまとめ、各館にお返しし、ホームページでも公開していく予定である。練馬区は運営協議会を持っていないので、懇談会で、直接館長に意見をいただき運営に活かしているが、今後のあり方は引き続き検討していかなければならないと考えている。

引き続き、利用者アンケート、図書館ビジョンの進捗状況調査等よろしくお願いします。

本日、区長、副区長と、今後の図書館のあり方についての話になった。練馬区立図書館の特色をもっと出していくように、と言われた。いま、武雄市図書館等、図書館の運営のあり方が問われているところである。各館、特色を持って運営していただいているところだが、さらに推し進めていただき、また、次の段階として、区としてそれをどう表に打ち出すかが課題。各館と相談しながら進めていくつもり。

今年もあと1か月半、引き続きよろしくお願いします。

(2) 運営調整係報告 なし

(3) 事業統括係報告

練馬区情報セキュリティポリシーが全面改定された。マイナンバー制度が始まることに合わせたものだが、昨今のセキュリティ事件、事故を踏まえた大規模な改定。かなり厳しい内容となっている。利用登録要件確認の際の個人番号カードの扱いについてはマニュアル改訂した。現在、担当者が改定内容を読み込んでいるところ。追ってお示しする。

情報セキュリティ監査の事前チェックで、督促のあり方で、窓空き封筒は配達記録または親展の記録をすべきとの指摘を受けた。すでに各館に通知したが、対応よろしく。

(4) 子供事業統括係報告

① クリスマスをテーマとした事業について

各館、クリスマスにちなんだテーマで事業を準備しているところだと思う。子供対象のクリスマスをテーマにした事業は、読書活動への関心を高める効果が期待できると考える。

《光が丘館長》

事業の名称は、基本は従前通り、「おたのしみ会」等をお願いしたい。「クリスマス会」等と区で表記を統一することはしない。

各館において、事業の中で、「クリスマス」「クリスマス会」という言葉を使用することについては、現在、宗教的な意味合いと関係なく使用されることも多くなっていることから、使用できないことはないと思う。区民へもそのようにご説明いただければと考えている。

② 学校支援モデル事業におけるモニタリングの実施について

子供事業統括係で、モニタリングを実施することとする。各館につき 2、3 校。
12 月～3 月で日程調整中、ご協力よろしく。

(5) 各館から（口頭）

管理係長から

南大泉図書館のトイレの自動照明センサーの時間設定「6 分」は長すぎる、と利用者からご意見をいただいた件に関連して、センサーのついている各館の状況を教えてほしい。

《石神井図書館》

設定が短いと、中に人がいても消えてしまうと考える。

《平和台図書館》

今年 2 月に苦情があり、設定を 4 分から 6 分に延ばした。

《大泉図書館》

6 分。昨年、利用中に消灯したとの苦情が 1 件あったため、「このトイレは節電のため、人の動きを感じて、電気が点灯、消灯するようになっています。」と表示し、その後苦情はない。

《貫井図書館》

3 分。3 分で消えることについての苦情は受けていない。

《南田中図書館》

6 分。苦情はない。

《管理係長》

6 分が多かったようだが、特に統一はしない。ご参考まで。

南田中図書館から

こぶしハーフマラソンの郵送申し込み用チラシが無くなって、その後も問い合わせが来ている。まだ間に合うなら追加がほしい。また、来年は多めにほしい。

《管理係長》

チラシ等の不足時は、各館から直接担当課に連絡して、送ってもらってください。

小竹図書館から

「3 情報交換その他」の「(1)各館・系の事業等の予定」で、小竹図書館の「予定事業」部分に誤りがあるので訂正願います。

【正】「小竹寄席」(11 月 21 日・土)

「老後の不安解消セミナー④【法律編】遺言書の作成」(11 月 27 日・金)

※講師：司法書士・谷口咲氏

貫井図書館から

利用者アンケートについて。昨年の状況を館長代理に聞いたところ、A3 判二つ折りのうち、中面に回答の記載がない状態で提出されたものが多かったとのこと。アン

ケートに、「裏面もあります」等の記載があればより良いのではないか。

＜管理係長＞

了解した。

また、各館、施設に余裕があれば、アンケート記載台があった方が良いと思う。

管理係長から

利用者懇談会の様子を、各館からご報告願います。

＜練馬図書館＞

参加者 1 名。マンツーマンで 1 時間ほどいろいろ話した。

＜石神井図書館＞

参加者 3 名。内容は貸出期間 2 週間への短縮の件など。

＜大泉図書館＞

参加者 29 名。27 名が近隣施設、団体関係者。事前に案内した。来年はフリーの方を増やし、より開かれた懇談会にしたい。終了後、三施設の長から、今後当館と連携して何かやっていきたいというお声をいただいた。

＜関町図書館＞

参加者 5 名。地域施設、利用団体等からの参加。内容は、図書館全般、改修に関する事等。参加者からは、良かったとの感想をいただいた。

＜貫井図書館＞

参加者 20 名。美術館副館長にも同席いただいたので、施設面での不安の声などを直接聞いてもらえて、その後打合せをした。東日本大震災時、蛍光管が落下して危なかったという声があり、何か対策できるものか、回答に悩んでいる。

＜稲荷山図書館＞

参加者 3 名。内容は、昆虫飼育に関することがほとんど。

＜小竹図書館＞

参加者 11 名。予めお声掛けした方。まちづくり、まちおこしに関心を持っている積極的な方が多かった。みんなで手を携えて協力してやっていこうという話になった。

＜南大泉図書館・ひろば＞

南大泉は参加者 6 名。ひろばは参加者 7 名。ひろばは、おはなし会の会場で行ったので、子連れの方の声を聴けて良かった。南大泉のように会議室で行うより、一般の方が参加しやすく良かったのではないか。

＜春日町図書館＞

参加者 9 名。近隣施設に案内したが、参加していただいたのはボランティアの方がほとんど。来年は案内の方法を考えたい。

＜南田中図書館＞

新しい試みとして、午前と午後の 2 回実施した。午前は児童青少年サービス 6 名。午後は地域連携、まちづくり関係 19 名。例年以上に参加者同士の意見交換が多かった。ねりま放送というインターネットラジオの方が来ていて、当館を取り上げていただくお話をいただき、近く打合せする。有意義な会だった。

《管理係長》

各館、お忙しい中お疲れさまでした。来年度のあり方はまた検討し、ご相談させていただきます。よろしく。

《 次回は 12 月 21 日（月）午後2時から 》